

漏れの無い権利を取得するテクニック

～権利の空白エリアの可視化・権利化と、生成AIによる進歩性ストーリー作成～

**通常では進歩性がないと出願を諦めていた発明を出願及び権利化に導く！
進歩性ストーリーの作成をClaudeで実践した内容も紹介いたします！**

■開催日時

2026年 11月4 日[水]

◆時間14:00～16:30(途中休憩有り)

※申し込んでいただいた皆様には、セミナー終了後にセミナーを録画した動画（2週間閲覧可能）の閲覧用URLをお送りいたしますので、セミナー当日に都合がつかない方も受講可能です。

1 件の特許出願で製品をカバーすることは難しいです。その一方で、思いついた発明をやみくもに出願しても、権利の穴が発生し、製品を十分にカバーできない可能性が有ります。

本セミナーでは、発明者が持ってきたアイデアから、漏れの無い権利網を作ることができるテクニックについてご説明します。

第1部では、権利の空白エリアを可視化することについてお話しします。具体的には、仮想例である「燃料電池バス」について、「燃料電池バス」の周囲にどんな権利の空白エリアがあるのかを確認する方法についてお話しします。そこで、「燃料電池バス」と仮想のサーチ結果との比較手法、その比較に基づく権利の空白エリアのを見つけ

方について解説を行います。なお、本セミナーは調査のセミナーではありませんので、調査方法の詳細についてはお話ししません。

第2部では、第1部で可視化した空白エリアを権利化する手法についてお話しします。第1部で可視化した空白エリアは、仮想のサーチ結果に対してぎりぎりを攻めたものです。そのため、空白エリアの権利化が容易ではなく、引例1＋引例2で進歩性が否定されそうな発明になりがちです。そこで、第2部では、「課題」「阻害要因」「有利な効果」をキーワードとして、出願時に進歩性を作りこむテクニックをお話しします。引例に記載されていない課題の設定、引例同士の組み合わせに対する阻害要因、阻害要因を上回る有利な効果、という進歩性ストーリーを出願前に検討し、明細書に盛り込むことにより、通常では進歩性がないと出願を諦めていた発明を出願及び権利化に導きます。

第3部では、第2部の進歩性ストーリーの作成を生成AIで実践した内容についてお話しします。講師が実際に阻害要因ストーリーを盛り込んで出願した明細書をClaudeに分析させ、ストーリーの作り方をSkillとしてパターン化した事例をご紹介します。

●講 師：プロフィック特許事務所 弁理士（特定侵害訴訟代理付記） 谷 和紘 氏

●会 場：Zoomを使ったオンラインセミナー

●申込方法：当協会Webサイトのオンラインフォームからお申込みください。

経済産業研修会

検 索

●参加料：(知的財産情報メンバーズの「セミナー無料招待券」もご利用いただけます。)

知的財産情報メンバーズ	6,000円(税込)
発明推進協会、各地域の発明協会会員	10,200円(税込)
一般	12,000円(税込)

※セミナー終了後に請求書はお送り致します。

一般社団法人 **発明推進協会**

東京都港区虎ノ門二丁目9番1号 虎ノ門ヒルズ
江戸見坂テラス E-mail: kensyu-kai@jiii.or.jp

開催案内のメールマガジンにご登録いただけます。

経済産業研修会

検 索

漏れの無い権利を取得するテクニック プログラム

0. はじめに

1. 権利の空白エリアを可視化する

- 1－1. マトリクスの作成
- 1－2. まとめ
- 1－3. 問題

2. 空白エリアを権利化する

- 2－1. 進歩性
- 2－2. 進歩性のつくり込み
- 2－3. 課題の共通性
- 2－4. 阻害要因
- 2－5. 具体例
- 2－6. 出願時のサーチ
- 2－7. ストーリーの作りこみ
- 2－8. 課題の設定
- 2－9. 進歩性ストーリーの検討
- 2－10. まとめ

3. 生成AIの利用

- 3－1. Claude の Skills
- 3－2. Skill の作り方
- 3－3. Claude がパターン化したもの
(課題の設定・阻害要因・有利な効果・ストーリーの型)
- 3－4. Skill を使って作ってみた(仮想例)
- 3－5. 出力がイマイチなときは
- 3－6. 現在の状況

お問い合わせは

一般社団法人発明推進協会 経済産業研修会

TEL:03-3502-5493 E-mail: kensyu-kai@jiii.or.jp

所在地:〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目9番1号 虎ノ門ヒルズ江戸見坂テラス

◎お申込時にいただきました個人情報につきましては、本講座の実施、運営に利用させていただくとともに、新刊書やセミナー・講演会等の各種ご案内など当会の事業活動に限って使用させていただくことがあります。また、本講座の講師にお客様の「所属先」、「部署名(役職名)」、「氏名」等をお知らせさせていただきます。本件に関し、不都合がございましたらご連絡ください。

◎参加をキャンセルされる場合は、研修会開催日の前々日(土日祝祭日は除く)の17:00までに、必ずメールにてご連絡ください。キャンセルのご連絡がなく、当日、欠席された場合は、参加料を全額請求させていただきます。

◎本セミナー参加に際しては、当会への申込みとZ o o mへの登録が必要となります。Z o o m登録用のU R Lは開催日の前日までにメール送信いたします。ご登録いただきますと、参加用のU R LがZ o o mからメール送信されます。ご面倒をお掛けいたしますが、必要事項をそれぞれのフォームにご入力をお願いいたします。